

2021年12月1日
電子版
リニューアル
詳しくはこちら



国際物流イノベーション特集

新型コロナウイルスの感染拡大は物流業界に多大な影響を与えています。航空貨物の需要増加や、デジタルフォワードディングを中心とした物流イノベーションが注目されています。

造船業の日特集

2017年10月8日 造船業の日。1959年に制定された造船業の日。今年で40周年。17年10月の造船業の日改正で定められた造船業の日ロゴが、40周年の記念として発表された。

- 中国特集2021
- 空の日特集
- CEIVファーマ特集
- 台湾ハブ特集2021
- 海上フォワードディング特集2021
- 夏季特集2021~激変マーケット動向~
- アセアン特集
- 関西物流特集
- 名古屋税関・名古屋通関業会特集
- 横浜港特集

●増刊
物流企業の海外拠点
一覧2021

ビジネスのための
航空貨物
100.100

ロジスティクス
の基礎知識
(改訂第2版)

会計士の見た
上海20年
駐在員の書翰裏表

2021年10月19日 18時17分

平野ロジスティクス中部支店 貨物特性多様化に柔軟対応



山田康平支店長



オリジナル・トレーラーの「+1α」

平野ロジスティクス中部支店は、首都圏や中部圏、関西圏の国際拠点空港を結ぶ充実した輸送網のもとで空港間保税転送(OLT)サービスを強化している。OLT需要が底堅く推移する中、各地の拠点と連携しながら、一般貨物から大型・重量貨物、緊急貨物に至るまで、貨物特性に応じて適切な車両を投入している。中部支店の山田康平支店長は「セキュリティや安全、温度管理などを含めた品質を常に高めながら、オリジナル・トレーラーを含む充実した車両を活用して、お客さまの多様化する需要に対応していく」と強調する。

■トレーラーを有効活用

中部支店は、中部空港島内の愛知県企業庁用地(中部臨空都市)にあるAFSカーゴターミナルビル内にオフィスを構えている。現在の車両体制は、大型トラックよりも96インチ仕様のユニット・ロード・デバイス(ULD)を1台多く搭載できる「+1」の改良型で背高貨物対応に力を発揮する「+1α」が2台、10トン車が5台。中部支店は2005年の中部空港開港時から拠点を構えている。培ったノウハウ、実績に基づく信頼性の高いサービスで、中部空港を起点とした各種輸送に強みを発揮している。

20年に入ってから新型コロナウイルス禍に伴う渡航制限などの影響を受けて、国際線旅客便の運航も制約される状況が続いている。こうした環境にある中で、OLTに関しては昨年来、中部空港と成田空港を結ぶ輸送が増加基調にある。併せて関西空港との間の輸送需要も堅調だ。航空会社の空港間輸送、フォワーダーやメーカーの物流拠点と空港間の輸送に至るまで各種需要に対応している。山田支店長は「突発的な需要の発生、あるいは一時的な貨物量の増減はありながらも中部圏の輸送需要は底堅い」と話す。

現在、中部支店を発着する1日あたりの車両は35~40台の水準。自動車関連・半導体関連を含む一般貨物、大型・重量貨物、緊急貨物など需要は多岐にわたっており、貨物特性などに応じた車両を投入している。中部支店はこれまでも富士スピードウェイや鈴鹿サーキットで開催されるレースの車両輸送に携わってきた経緯もある。こうしたノウハウも生かして、カーレース以外にも完成車を輸送する事例があるという。

背高貨物への対応に強みをもつ同社オリジナル・トレーラー「1α」も特色だ。成田空港外に拠点展開している関東支店、関西空港内に物流施設を展開している関西支店との連携も通じて、シームレスな輸送サービスを提供。昨今、需要

SEA APAN 2022年 4月20日 ~ 22日

2021.11.19 無料ウェビナー

Daily Cargoメルマガ登録はこちら Click

価値ある物流サービスを テーラーメイドでご提供 MIO 高崎三井ロジスティクス

2022年版 海運・造船会社要覧 予約受付中!

おすすめ情報
博多港特集
医薬品物流特集
北九州空港特集
横浜税関・横浜通関業会特集
大阪港特集
物流BOP特集2021
【#コロナに負けない】医薬品物流特集
成田空港特集
東京港開港80周年特集
国際物流総合展特集

★ アクセスランキング ★

きょう 前号 過去1週間
9時30分現在
【中国「封鎖管理」の衝撃】日本発上海向け航空貨物動向 復便も供給変わらず、受託制限継続
【人事】日本通運 マスク 欧州食品大手から物流業務受託
ONE 電子B/Lサービスの提供開始 WAVE社と提携
平野ロジスティクス中部支店 貨物特性多様化に柔軟対応
NAX JAPAN、成田で保税蔵置場
【展望台】電機の工場が担う役割

FTZ実現で日本再生
敦賀港から取り組む
規制改革

株式会社 海歌プレス社
KAIJI PRESS CO., LTD.

発行書籍のご案内

電子書籍のご案内

誰でも簡単
電子書籍
利用ガイド!
動画版

が高まっている医薬品をはじめとする温度管理輸送にも万全の体制で対応している。

労働時間の厳格化などを含む「2024年問題」に関しても、ヘッドを分離できるトレーラーは中継輸送なども可能であり、有効な対策の一つとなる。ドライバーに優しい労務環境の確立にも取り組んでいる。

サービス品質のさらなる向上に特に力を入れている。平野ロジスティクスは西日本初のAEO運送者であることも特色だ。セキュリティやコンプライアンスを特に重視している。山田支店長は「品質と安全に主眼を置いて、教育・訓練を何より重視している」と説明。「関東や関西の拠点ともしっかりと連携しながら、効率かつ高品質サービスを提供することで、お客さまの要望に応じていく」と話す。

戻る

【貨物データファイル】
自動車部品輸出動向<8月> 輸出量2割増、輸出額は19年水準越え
ジェット燃料 11月の邦人航空、燃油引き上げ直近100ドル間近
7000TEU型船 中型船の後継船型として存在感新造発注が急増



CARGO
動画アーカイブ
~YouTube~

新聞読者の
Web会員登録

CARGO
プロモーションビデオ
~女性編~

CARGO
プロモーションビデオ
~記者編~

▲ページの先頭へ

電子版のお申込み(無料会員登録)
新刊のお申込み(購読登録)
新聞読者の電子版ユーザー登録申し込み
Daily Cargo/ルマガのお申し込み

Daily Cargoとは
会社概要
お問い合わせ
プライバシーポリシー
会員登録

ご購読について
著作権/リンクポリシー
広告掲載について
特定商取引法について

記事検索
GATABANK
電子新聞版
ヘルプ
サイトマップ